

# 大ホール音響映像システムマニュアル

Ver. 2 (2025/11/27更新)

- P1 手順1. 音響映像システムの起動
- P2 手順2. バンケットのスピーカー切替え
- P3 手順3. 有線マイクのコンセント接続
- P4 手順4. パッチベイ→ミキサー接続 (全スパン時 ☐ 有線4本, WL4本使用の場合)
- P5 手順4. パッチベイ→ミキサー接続 (全スパン時 ☐ 有線6本, WL2本使用の場合)
- P6 手順4. パッチベイ→ミキサー接続 (全スパン時 ☐ 有線2本, WL6本使用の場合)
- P7 手順4. パッチベイ→ミキサー接続 (全スパン時 ☐ 有線0本, WL8本使用の場合)
- P8 手順4. パッチベイ→ミキサー接続 (個別時 ☐ 南北ワゴン有線4本, WL4本固定)
- P9 手順5. マトリクススイッチャーの設定
- P10 手順6. 音響映像システムの終了
- P11 (補足1) 音響ミキサーのチャンネル内訳
- P12 (補足2) 音響ミキサー使用時の注意点
- P13 (補足3) スピーカーの個別ミュート方法
- P14 (補足4) ワゴン内AVセクターの操作説明
- P15 (補足5) 音響映像機器のレイアウトについて



本マニュアルはWEBからでもご覧頂けます。

〒930-0033 富山市元町2-2-12

TEL 076-421-5210

FAX 076-421-1005

Email video@hi-studio.com

緊急時連絡先 090-8703-3177 葛

(株) はい!

## 手順1.【音響映像システムの起動】

1. 南ワゴンと北ワゴンそれぞれの主電源(2箇所)を入れます。  
※ ワゴン未使用の場合も入れて下さい。



2. システムラックの主電源(上段1箇所のみ)を入れます。



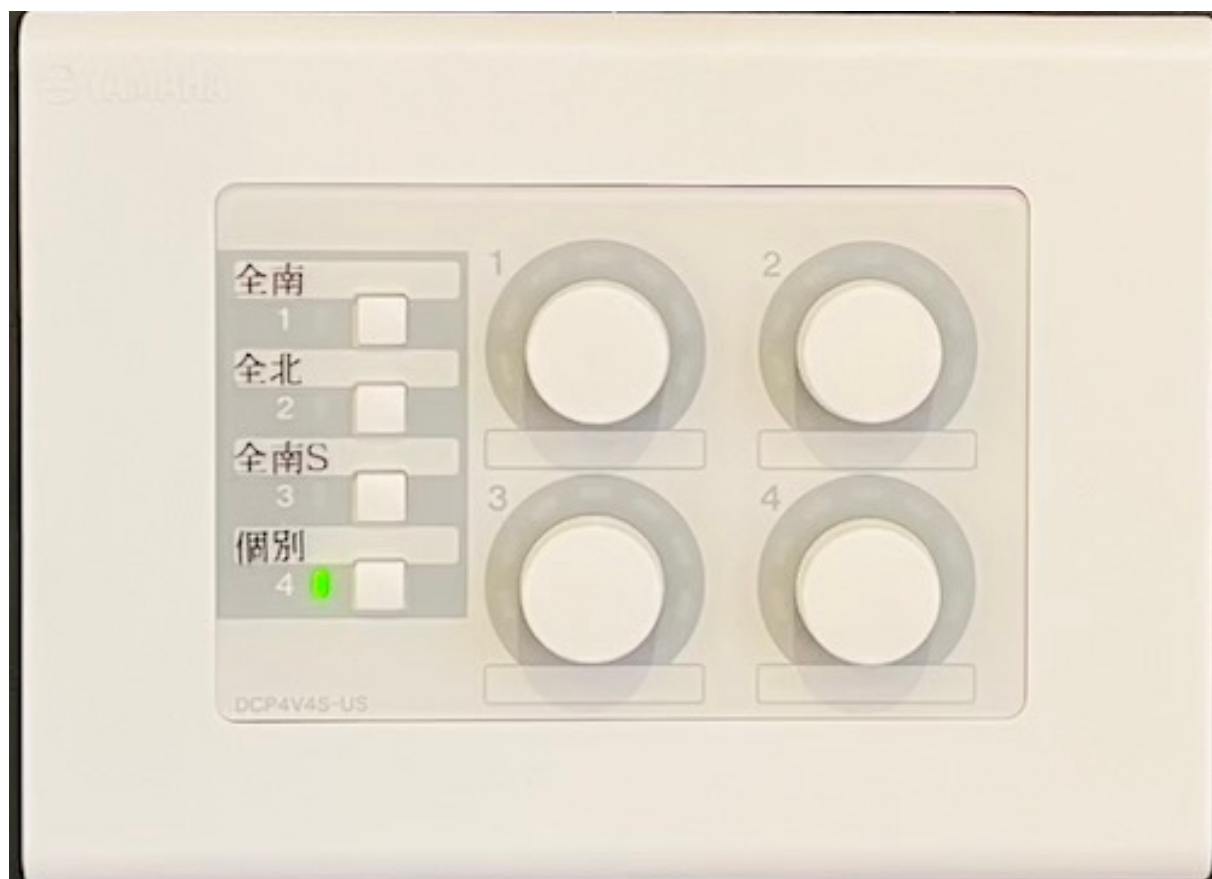
※ご注意！ 上記順番を間違えるとスピーカー破損のおそれがあります。

## 手順2. 【バンケットのスピーカー切替え】

バンケットの使用パターンに合わせて、システムラック内のシステムコントローラーでスピーカーの切替えを行います。

以下4つのプリセットボタンから選択します。

1. 「全南」・・・全スパン時に南ワゴンで音響操作する場合に押します。
2. 「全北」・・・全スパン時に北ワゴンで音響操作する場合に押します。
3. 「全南S」・・・全スパン時のスライディングウォールパターン2で、南側に小部屋スペースを確保する場合に押します。  
(メインSP1と2はミュートされます ※操作は南ワゴン限定)
4. 「個別」・・・ホール南と北を分割した個別使用時にそれぞれのワゴンで音響操作する場合に押します。

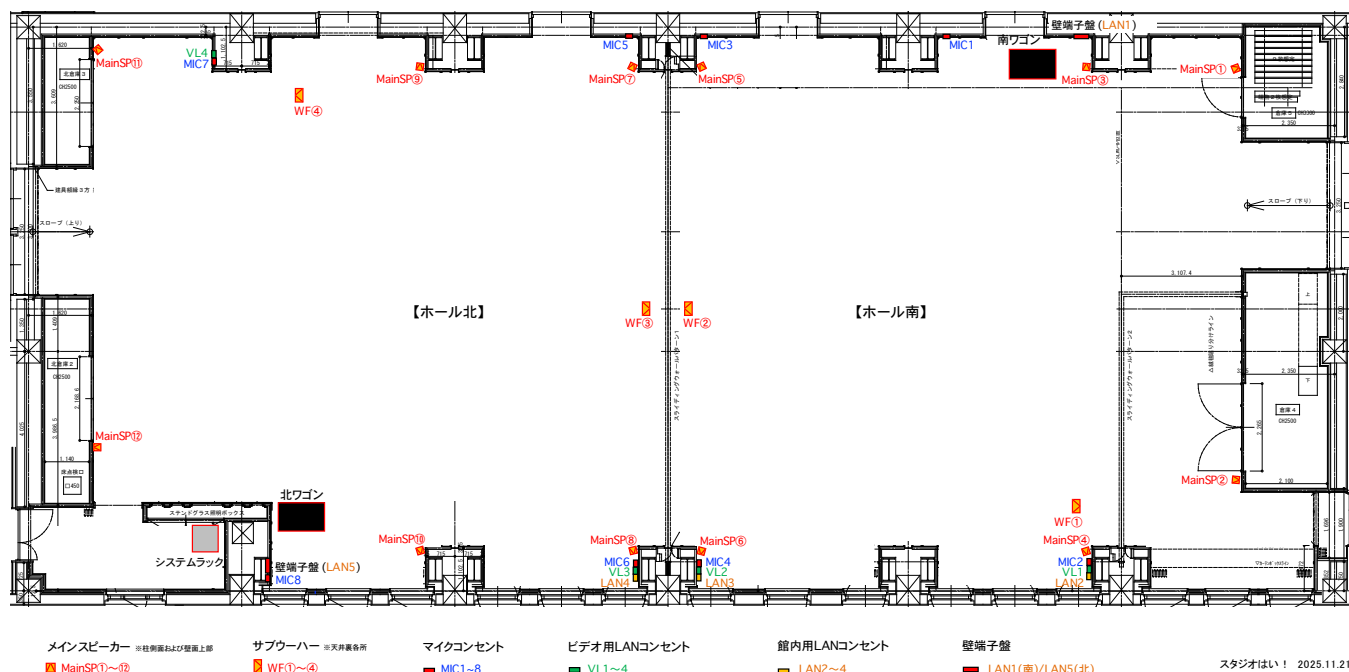


## 手順3. 【有線マイクのコンセント接続】

会議や宴会の内容に合わせて、有線マイクの使用本数や位置を確認し、会場内の壁コンセントへ繋がります。

ホール内には以下レイアウト図面の位置に各種コンセントが設置してあります。

【大ホール】音響映像機器レイアウト



各種コンセントは以下の3種類となります。

- 有線マイク用コンセント「MIC1～8」
- ビデオ用LANコンセント「VL1～4」
- 館内イーサネット用LANコンセント「LAN1～5」

※ビデオ用と館内イーサネット用は同形状LANコンセントなので間違えないようご注意ください。





## 手順4. 【パッチベイ→ミキサー接続 [全スパン時] **A** 有線4本, WL4本】

システムラック内のパッチベイを使用して、マイクコンセントとワイヤレスチューナーからの信号を最大8本までミキサーへ接続します。

- ・全スパン時に南北ワゴンのいずれかを使用する場合は、ミキサーの**A**～**D** 4つのボタンの中から、マイクの組み合わせを選択してパッチベイで接続して下さい。
- ・個別使用時はマイクの組み合わせが固定となりますので、南北ワゴンともに**E**を選択してパッチベイで接続して下さい。

※ご注意！ 上記**A**～**E**の選択を間違えると音割れのおそれがあります。

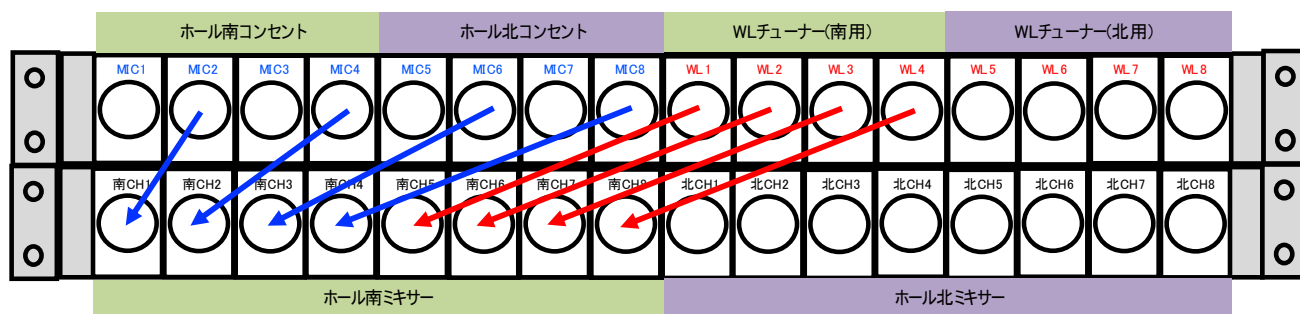
### **A** 有線マイク4本とワイヤレスマイク4本の組み合わせ

1. ミキサーの**A**ボタンを押します。(写真は南ワゴンのもの)



2. パッチベイの上段 MIC1～8の有線マイクの内、使用したい箇所のマイクコンセント4つを選び、パッチベイ下段の使用ワゴン(南または北)のCH1～4へ接続します。
3. パッチベイの上段 WL1～8のワイヤレスマイクの内、4本をパッチベイ下段の使用ワゴン(南または北)のCH5～8へ接続します。

例；南ワゴンで有線マイク4本を、コンセントのMIC2, 4, 6, 8から接続する場合



## 手順4. 【パッチベイ→ミキサー接続 [全スパン時] **B** 有線6本, WL2本】

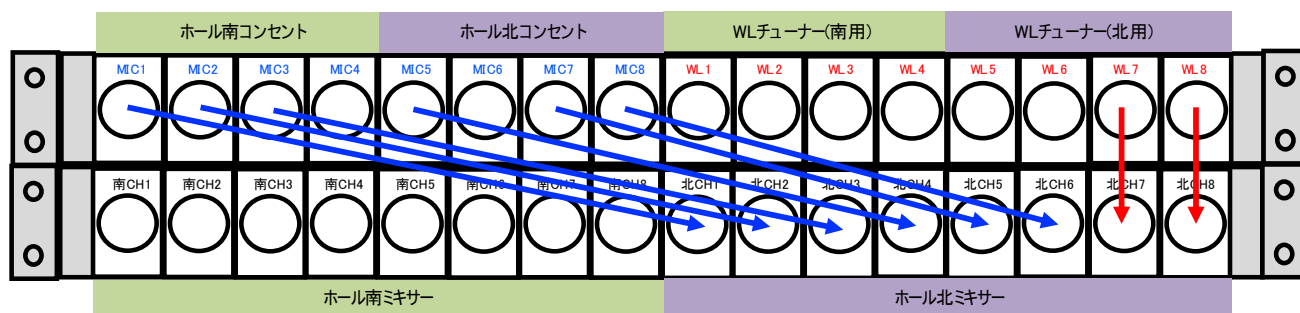
### **B** 有線マイク6本とワイヤレスマイク2本の組み合わせ

1. ミキサーの**B**ボタンを押します。(写真は北ワゴンのもの)



2. パッチベイの上段 MIC1～8の有線マイクの内、使用したい箇所のマイクコンセント6つを選び、パッチベイ下段の使用ワゴン(南または北)のCH1～6へ接続します。
3. パッチベイの上段 WL1～8のワイヤレスマイクの内、2本をパッチベイ下段の使用ワゴン(南または北)のCH7と8へ接続します。

例; 北ワゴンで有線マイク6本を、コンセントのMIC1, 2, 3, 5, 7, 8から接続する場合



## 手順4. 【パッチベイ→ミキサー接続 [全スパン時] **C** 有線2本, WL6本】

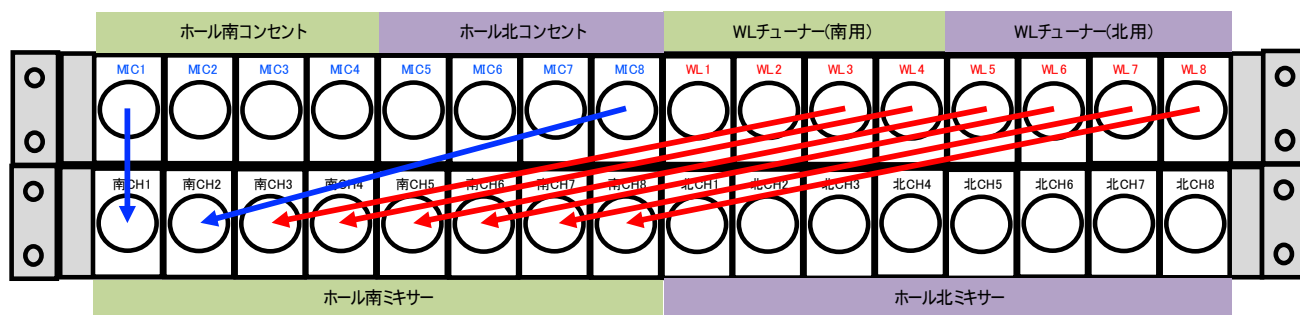
### **C** 有線マイク2本とワイヤレスマイク6本の組み合わせ

1. ミキサーの**C**ボタンを押します。(写真は南ワゴンのもの)



2. パッチベイの上段 MIC1～8の有線マイクの内、使用したい箇所のマイクコンセント2つを選び、パッチベイ下段の使用ワゴン(南または北)のCH1と2へ接続します。
3. パッチベイの上段 WL1～8のワイヤレスマイクの内、6本をパッチベイ下段の使用ワゴン(南または北)のCH3～8へ接続します。

例; 南ワゴンで有線マイク2本を、コンセントのMIC1, 8から接続する場合



## 手順4. 【パッチベイ→ミキサー接続 [全スパン時] **D** 有線0本, WL8本】

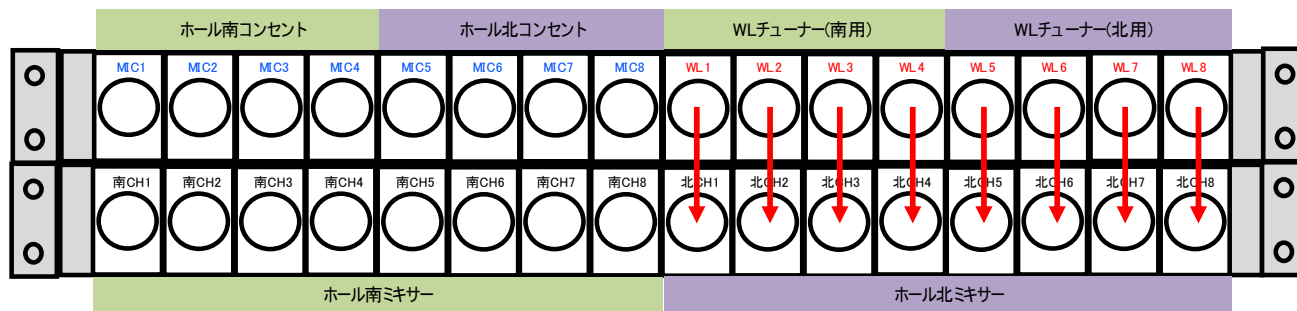
### **D** 有線マイク0本とワイヤレスマイク8本の組み合わせ

1. ミキサーの**D**ボタンを押します。(写真は北ワゴンのもの)



2. パッチベイの上段 WL1～8のワイヤレスマイク全てをパッチベイ下段の使用ワゴン(南または北)のCH1～8へ接続します。

例; 北ワゴンの場合





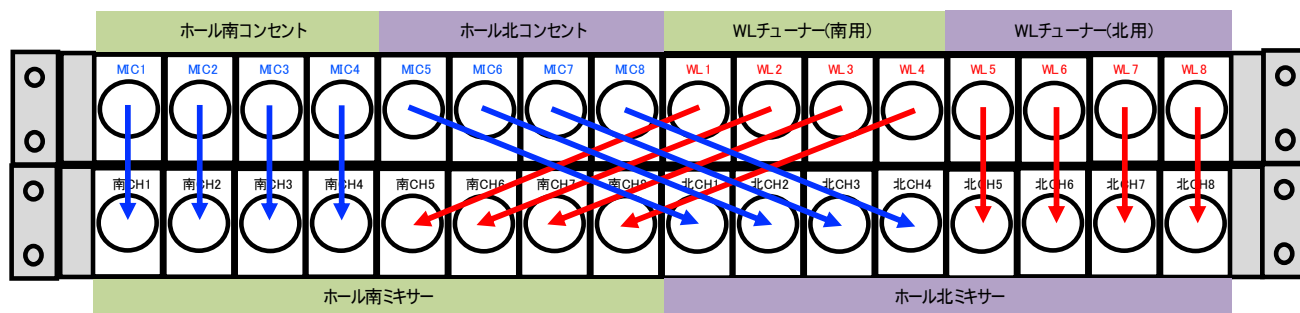
## 手順4. 【パッチベイ→ミキサー接続 [個別時] **E** 有線4本, WL4本】

### **E** 有線マイク(固定)4本とワイヤレスマイク(固定)4本の組み合わせ(南北ワゴン)

1. ミキサーの**E**ボタンを押します。(写真は南ワゴンのもの)



2. パッチベイの上段 MIC1～4をパッチベイ下段の南CH1～4へ、パッチベイの上段 MIC5～8をパッチベイ下段の北CH5～8へ接続します。
3. パッチベイの上段 WL1～4をパッチベイ下段の南CH5～8へ、パッチベイの上段 WL5～8を下段の北CH5～8へ接続します。





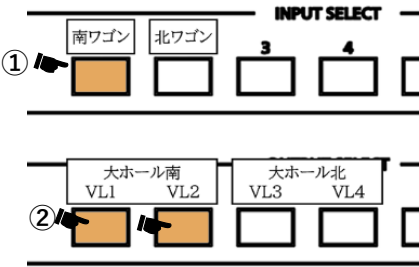
手順5. 【マトリクススイッチャーの設定】 ※映像使用時のみ

システムラック上部 FDX-S08 を操作して、南/北ワゴンの映像信号を場内のビデオ用 LAN コンセント VL 1～4 に割り振ります。 ※システム起動時は南ワゴンがVL1と2、北ワゴンがVL3と4の状態になっています。

※VL コンセントの位置は別紙【大ホール音響映像機器レイアウト】を参照



- ① 映像操作する PA ワゴンのボタンを押します。  
(例：南ワゴンで映像操作を行う場合、[南ワゴン]ボタンを押します。)
- ② 映像送出先の VL コンセント 1～4 のボタンを押します。  
(例：[VL1]と[VL2]のボタンを押した場合、大ホール南の VL コンセント 2 カ所に南ワゴンの映像を送出します。)



各間仕切りの設定パターンは以下の通りです。

全スパン 【南ワゴン操作時】	<p>南ワゴンの映像信号をすべての VL コンセントへ送出します。</p>
全スパン 【北ワゴン操作時】	<p>北ワゴンの映像信号をすべての VL コンセントへ送出します。</p>
南/北個別操作時	<p>南ワゴン映像信号を VL1 と VL2 へ 北ワゴン映像信号を VL3 と VL4 へ送出します。</p>

## 手順6. 【音響映像システムの終了】

1. システムラックの主電源(上段1箇所のみ)を切ります。



2. 南ワゴンと北ワゴンそれぞれの主電源(2箇所)を切ります。



※ご注意！ 上記順番を間違えるとスピーカー破損のおそれがあります。

## (補足1)【音響ミキサーのチャンネル内訳】

音響ミキサーのインプットチャンネルの内訳です。

※パッチベイ接続が個別時国のもので、図～図のいずれかによってCH1～CH8の内容は変わります。

●南ワゴン	CH1	MIC1 (有線マイク)
	CH2	MIC2 (有線マイク)
	CH3	MIC3 (有線マイク)
	CH4	MIC4 (有線マイク)
	CH5	WL1 (ワイヤレスマイク)
	CH6	WL2 (ワイヤレスマイク)
	CH7	WL3 (ワイヤレスマイク)
	CH8	WL4 (ワイヤレスマイク)
	CH9	USEN (有線放送)
	CH10	CD (CDプレーヤー)
	CH11	EXT (外部音声セクター)
	CH12	AV (AVセクター)
	CH13	未使用
	CH14	未使用
	CH15	未使用
	CH16	Echo (カラオケ用エコー)

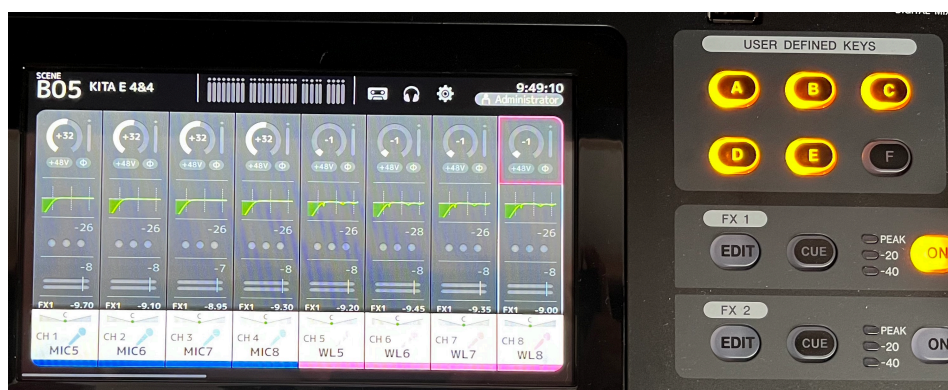
●北ワゴン	CH1	MIC5 (有線マイク)
	CH2	MIC6 (有線マイク)
	CH3	MIC7 (有線マイク)
	CH4	MIC8 (有線マイク)
	CH5	WL5 (ワイヤレスマイク)
	CH6	WL6 (ワイヤレスマイク)
	CH7	WL7 (ワイヤレスマイク)
	CH8	WL8 (ワイヤレスマイク)
	CH9	USEN (有線放送)
	CH10	CD (CDプレーヤー)
	CH11	EXT (外部音声セクター)
	CH12	AV (AVセクター)
	CH13	未使用
	CH14	未使用
	CH15	未使用
	CH16	Echo (カラオケ用エコー)





## （補足2）【音響ミキサー使用時の注意点】

- 本番中は以下の図～図ボタンは押さないようご注意ください。  
※押すと全ボリュームが下がって音が消えてしまいます。



- ミキサーのボリュームを上げたままパッチベイの繋ぎ替えを行うとスピーカーを破損するおそれがありますのでご注意ください。  
※パッチベイ未接続のマイクチャンネルは、ボリュームを上げるとノイズが発生する原因となりますので上げないようにご注意ください。

- 以下写真のボタンは誤操作しないよう保護カバーを取り付けてありますが、通常時は「INPUT2」と「OUTPUT」の両方が点灯しています。  
万が一、この状態になっていない場合は、保護カバーを取り外して、「INPUT2」と「OUTPUT」のボタン両方を同時押しすると、写真の状態に戻ります。

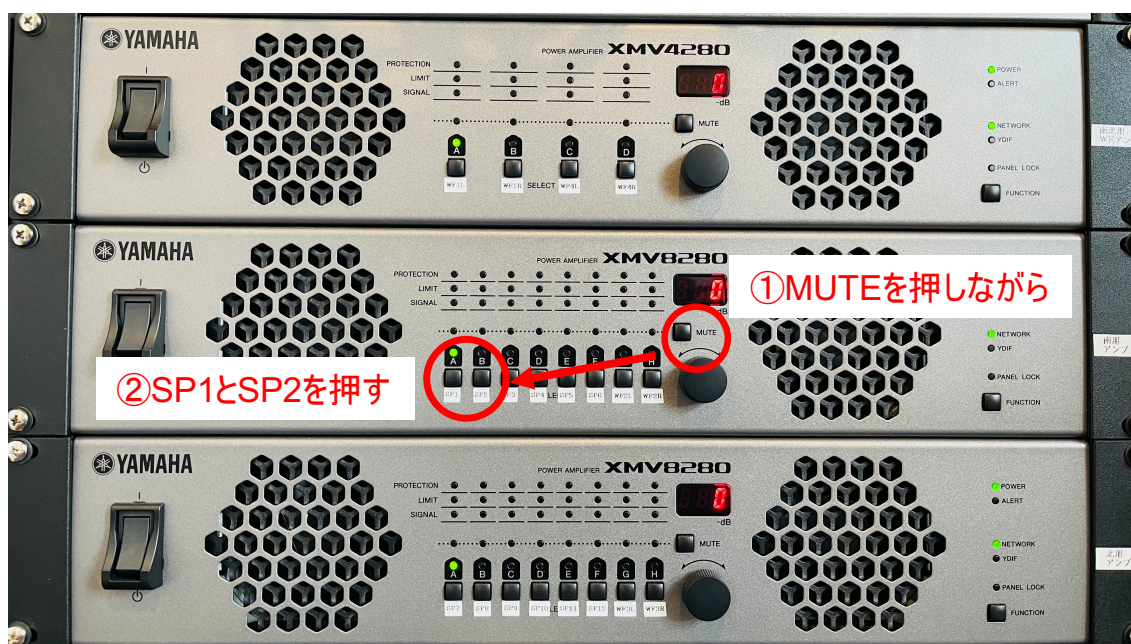


## （補足3）【スピーカーの個別ミュート方法】

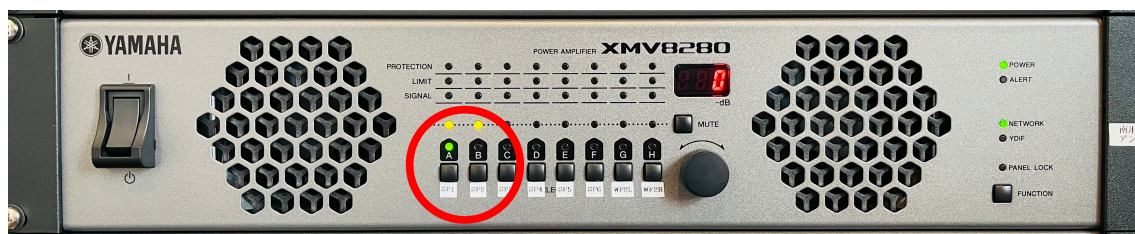
メインスピーカー12台とサブウーハー4台はそれぞれ個別でミュート（消音）する事が可能です。スライディングウォールパターン2使用時にメインスピーカー1と2がミュートされるプリセットはございますが、それ以外のシチュエーション（例： 演者さんがスピーカー直前でマイクを使用する等）で、特定のスピーカーをミュートしたい場合には以下の手順で操作して下さい。

1. システムラック内3台のオーディオアンプの中から、ミュートしたいスピーカーを駆動するアンプの「MUTE」ボタンを押しながら対象スピーカーのボタンを押します。

※例：メインスピーカー1(SP1)と2(SP2)をミュートする場合、以下写真の手順となります。



※ミュートが完了すると、以下のようにオレンジ色のランプが点灯します。



※ミュートを解除する場合は同じ手順でオレンジ色のランプを消灯させます。

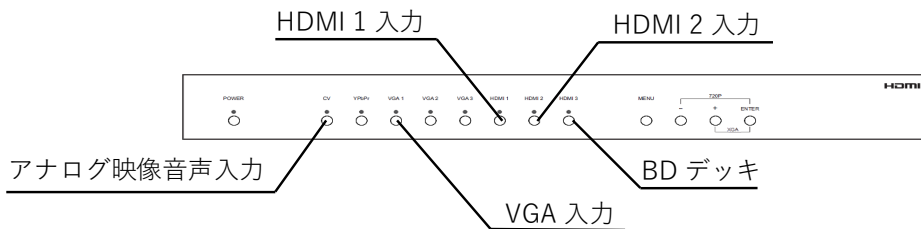
**※注意！** 上記手順でミュートした後に、システムコントローラーで1～4のプリセットボタンを押すとミュートは解除されるのでご注意ください。



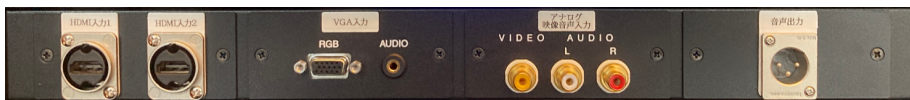
## （補足4）【ワゴン内AVセクターの操作説明】

### 基本操作

南/北ワゴンの AV セクターを操作して任意の映像をプロジェクターへ送出します。



任意の映像ソースをワゴン前面パネルにある“入力パネル”に接続して下さい。



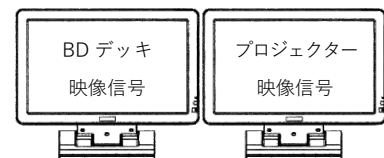
HDMI 入力 1 および HDMI 入力 2 . . . . . パソコン、iPad、ビデオカメラなど。  
 VGA 入力 . . . . . D-sub15 ピン映像とステレオミニ音声のパソコンなど。  
 アナログ映像音声入力 . . . . . ビデオカメラなど。 ※コンポジット端子の映像機器です。  
 音声出力 . . . . . 音響ミキサーの出力を外部機器へ接続します。

### 映像操作のモニタリング

ワゴン右上の各モニターについてその役割は以下の通りです。

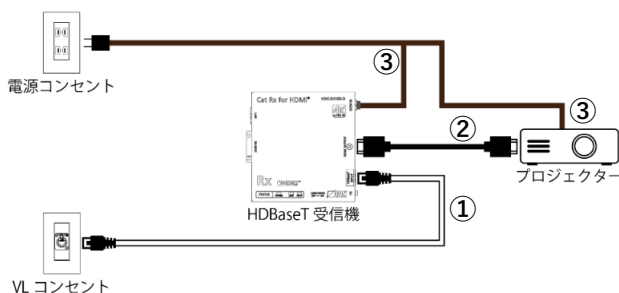
左モニター 常に BD デッキの映像を表示します。  
 ディスク映像の再生準備にご活用下さい。

右モニター AV セクターで切り替えた映像信号を表示します。  
 プロジェクターへ出力する映像の確認にご活用下さい。



### プロジェクターとの接続

- ① VL コンセントに HDBaseT 受信機(HDC-RH100-D)を LAN ケーブル接続します。
- ② HDBaseT 受信機とプロジェクターを HDMI ケーブル接続します。
- ③ プロジェクターと HDBaseT 受信機に電源を挿入します。



また、ワゴン側面には映像出力端子を備えています。  
 これらはシステムラックの設定に影響しません。  
 プロジェクター⇄ワゴンの直結が可能です。



南ワゴン側面パネル



北ワゴン側面パネル

## （補足5）【音響映像機器のレイアウトについて】

大ホール全体の音響映像機器の配置を記したものです。  
南北ワゴン、システムラック、スピーカー、マイクコンセント、ビデオコンセント、館内LANの配置を記載してあります。  
同図はシステムラックの上に常備してあります。

【大ホール】音響映像機器レイアウト



システムラック



北ワゴン



南ワゴン

